

## レグザワールドを実現するレグザAppsコネクト

"RegzaAppsConnect" for Realization of REGZA WORLD

## 巻頭言

## パーソナルなテレビ視聴とソーシャルなネットワークをつなげるレグザAppsコネクト

"RegzaAppsConnect" Linking Personal Television Viewing and Social Networks

テレビ (TV) 市況は2011年以降、国内では地上デジタル放送対応TVへの買い替え需要の反動によって、また欧米では景気低迷の影響によって販売価格の低下がいつそう進み、非常に厳しい状況となっています。一方、スマートフォンの市場拡大やタブレットの普及など、機器がよりパーソナル化されてライフスタイルそのものが変わり、TVを楽しむためのコンテンツに対する“期待度”も変化が起きています。

この期待度に応えるため、一つの流れとして、DVDはレンタルからネットワークを経由した視聴に急速にシフトし、今まで手に入らなかった多くのコンテンツもすぐに視聴できるようになってきています。また東芝は、国内で“地デジ全チャンネル録画”という新しい提案を進めており、お客さまが視聴したいときに視聴できるというこれまでと違った体験を提供しています。このように、チャンネルを変えることでライブ放送を体験できていた従来のTV視聴から、ネットワークを経由して得られる多くのコンテンツも楽しめる環境に徐々にシフトしてきています。

当社は、お客さまがこの多くのコンテンツから見たいものや、見るべきものを気づかせることで、新たなTVの可能性を見いだしていきたいと考えています。その可能性を実現するため、TVを主体に新しい視聴スタイルを提供するシステム“レグザAppsコネクト”によるレグザワールドを提案していきます。従来から取り組んできた“ネットdeナビ”の資産を活用して機器の連携を図るとともに、独自のサーバを整備し、コメント付き時間情報を持つタグのリストを共有する“タグリストシェア”などを利用してコンテンツを見やすいものにします。このような視聴を補佐する機能と、急速に発展しているTwitterやFacebookなどのソーシャルなネットワークをスマートフォンやタブレットというパーソナルに使いやすい機器を利用することで、TVが映像を楽しむ機器として更に新しい体験を提供できるようになります。

今後、ますますTVのスマート化が促進されます。“お客さまが知りたい、見たい”、及び“お客さまに見せたい、知ってもらいたい”を更に訴求し、レグザAppsコネクトをはじめ新しい体験を提供するための開発を進めていきます。

この特集で、このような当社の取組みの一端をご理解いただければ幸いです。

伊藤 眞一  
ITO Shinichi